



報道機関 各位

第102回島根大学サイエンスカフェ
「サツマイモの能力・魅力・可能性」開催のご案内【10/25】

◆本件のポイント！

- ・秋を代表する作物の一つ、サツマイモをテーマに解説
- ・新品種を用いた研究によって明らかになった、サツマイモの“新しい面”などを紹介

◆本件の概要

「島根大学サイエンスカフェ」は、社会の様々な課題の解決や持続的な発展について参加者と研究者との「対話」と「協働」の場として発展させるべく、令和2年度から「島根大学サイエンスカフェー島根からつなぐ！SDGsー」として新たにスタートし開催しています。

第102回目となる今回は、『サツマイモの能力・魅力・可能性』と題し、講師が自身の研究成果を中心にサツマイモの能力・魅力・可能性についてお話しします。前回に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoomによるオンライン方式で開催いたします。

◆概要内容

講師：門脇 正行 准教授(島根大学生物資源科学部農林生産学科)

日時：令和3年10月25日(月)15:00～16:10

会場：Zoomによるオンライン開催

その他：先着100名、参加無料、事前申込み必要

申込期限：10月25日(月)13:00

▼申し込み方法など、詳しくはこちらをご覧ください

https://www.shimane-u.ac.jp/social-contributions/lifelong_study/sciencecafe/sciencecafe.html#102cafe

◆本件の連絡先

島根大学企画部研究協力課

Tel&Fax: 0852-32-9844

E-mail:rsd-kenkyu[at]office.shimane-u.ac.jp

※[at]は@に置き換えてください

【添付資料： あり(1枚) なし】



鳥根大学サイエンス・カフェ鳥根からつなぐ！SDGs—
第102回鳥根大学サイエンスカフェ

「サツマイモ」の 能力・魅力・可能性

約420年前に我が国へ伝来したと言われるサツマイモは、「収穫の秋」を迎えたこの時期を代表する作物の一つです。子供の頃から芋掘りなどを通して日本人には親しみのある野菜です。近年、品種改良が進み多様な品種が育成されサツマイモの用途も広がる一方で、新品種を用いた研究によりサツマイモの新しい面も明らかになってきました。今回は私の研究成果を中心にサツマイモの能力・魅力・可能性についてお話しします！

Zoomによる
オンライン開催
先着100名・参加無料



こちらからお申込みいただけます。

<https://www.kaz22.chimane-u.ac.jp/enquete/no1/sciencecafe1023>

講師 門脇 正行 准教授

(鳥根大学 生物資源科学部 農林生産学科)

専門は作物学。おいしいサツマイモをたくさん生産する方法について研究しています。



日時 2021.10.25 (月)
15:00~16:10

司会：小竹 雅子 助教 (鳥根大学オープンイノベーション推進本部)



お問合せ：鳥根大学企画部研究協力課 0852-32-9844